



NPO法人 ITでマサル、ハタラク、拓き合う。

札幌チャレンジド

HSK 札チャレ通信

こんにちは（お昼の意味）



右手の
人差し指と
中指を立て、
人差し指側を
額に当てる

札チャレ通信

手話講座 ②

～こんにちはの挨拶～

こんにちは（挨拶として）



両手の
人差し指を
おじぎさせあう

目次

- 02.....2022 年度決算・事業報告
- 04.....パソコン&タブレット講習会のご案内
- 06.....パソコン・ボランティア派遣案内
- 07.....放課後等デイサービス「キャリアデザインコース」開始
- 08.....就労継続支援 A 型サービスの紹介
- 10.....移行グループ新人職員挨拶 & プログラム紹介
- 12.....会費・寄付の納め方

昭和 48 年 1 月 13 日第 3 種郵便物承認 HSK 通巻 616 号 Vol.255

発行:2023 年 7 月 10 日発行

編集:〒060-0807 札幌市北区北 7 条西 6 丁目 1 番地北苑ビル 2 階

NPO 法人 札幌チャレンジド TEL:(011)769-0843

発行:HSK 北海道障害者団体定期刊行物協会

定価:30 円(年会費に含まれる)

夏号

2022 年度決算・事業報告

みなさまのお陰を持ちまして 2022 年度も無事、活動を進めることができました。ありがとうございます。

2022 年度は、コロナウィルス感染症の影響が大きく出て、収入が大幅に減少し、その結果、約 2,350 万円の単年度赤字となり、累積収支が約 650 万円の赤字となりました。累積収支が赤字となるのは、2000 年に札幌チャレンジドを設立して以降、初めてのことであり、重大な事態だと認識しています。

収入が大幅に減少した主たる要因は 2 点あり、1 点目は、就労移行支援サービスの利用者が極端に少なかった(就職した人数に対して新たに利用開始した人が少なかった)こと。2 点目は、放課後等デイサービスの利用者が増えなかった(毎年、高校 3 年生が卒業するので、その減少分を新規の利用者でカバーできなかった)ことなどです。

2022 年度の収支が大幅に赤字になることは、年度途中から予測されていたことであり、2023 年度に改善する為に既にいくつかの対策に着手しています。

- ① 日本財団に対して「発達障がいグレーゾーン学生の就労支援」を提案し、採択され 2022 年 12 月から取り組んでいる。3 年間の継続事業の予定です。
- ② 特別支援学校等との連携等により、2023 年 4 月から就労移行支援サービスの新規利用者が 6 名増となった。
- ③ 放課後等デイサービスに 2023 年 7 月から「キャリアデザインコース」を開設することとし、2023 年 3 月から保護者向け説明会を開始した。

これらの対策も寄与して、2023 年度予算では、単年度収支がほぼゼロに回復する見込みとなっています。厳しい状況は続きますが、職員一同、質の高いサービスを維持、継続することで、一人でも多くの利用者がそれぞれの目標を達成し、満足度の高いサービスを提供していきます。

札幌チャレンジドを支援して下さる皆さまには、ご心配をおかけして申し訳ありませんが、みんなでこの難局を乗り越え、持続可能な組織運営を目指して活動していきますので、引き続き、ご協力いただけますよう、よろしくお願いいたします。

2023年7月

NPO法人札幌チャレンジド 理事長 加納 尚明

2022年度 活動計算書			
2022年4月1日から2023年3月31日まで			
特定非営利活動法人札幌チャレンジド			
(単位:円)			
科目	特定非営利活動にかかる事業	その他の事業	合計
I 経常収支			
1. 受取会費			
受取会費		44,000	44,000
2. 受取寄附金			
受取寄附金		203,198	203,198
3. 受取助成金等			
受取民間助成金		1,247,010	1,247,010
4. 事業収益			
(1) 就労継続支援サービス事業			
就労収入	29,663,922		29,663,922
給付金収入	56,467,604	86,131,526	56,467,604
(2) 就労移行・定着支援サービス事業			
給付金収入	14,612,887		14,612,887
利用料収入	0	14,612,887	0
(3) 放課後等デイサービス事業			
給付金収入	12,468,915		12,468,915
利用料収入	694,228		694,228
その他収入	0	13,163,143	0
(4) 本部事業			
本部事業収入		1,391,425	1,391,425
5. その他収益			
受取利息		159	159
経常収益計	116,793,348	0	116,793,348
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 就労継続支援サービス事業			
人件費(給料、法定福利費他)	36,563,175		
利用者賃金	25,113,165		
利用者工賃	3,578,921		
利用者交通費	215,982		
業務交通費	1,469,917		
家賃、光熱費	7,331,909		
リース料	2,233,209		
その他経費	4,698,193	81,204,471	81,204,471
(2) 就労移行・定着支援サービス事業			
人件費(給料、法定福利費他)	15,271,766		
利用者工賃	0		
家賃、光熱費	2,255,972		
業務交通費	462,202		
リース料	687,141		
その他経費	2,554,581	21,231,662	21,231,662
(3) 放課後等デイサービス事業			
人件費(給料、法定福利費他)	17,455,881		
外部講師謝金	3,622,580		
家賃、光熱費	1,127,986		
その他経費	1,469,252	23,675,699	23,675,699
(4) 本部事業			
日常生活用具仕入	713,720		
訪問交通費	24,920		
その他経費	7,745,976	8,484,616	8,484,616
事業費計	134,596,448	0	134,596,448
2. 管理費			
家賃、光熱費	563,993		
養成費	600,978		
業務委託費	941,600		
租税公課	1,295,570		
支払利息	170,998		
リース料	171,787		
その他経費	2,013,204	5,758,130	5,758,130
管理費計	5,758,130	0	5,758,130
経常費用計		0	140,354,578
当期正味財産増減額			-23,561,230
前期繰越正味財産額			17,060,278
次期繰越正味財産額			-6,500,952

2023 年度 パソコン・タブレット講習受講者募集

今月は 2023 年 9 月、10 月、11 月の受講者を募集いたします！

障がいのある方を対象としたパソコン&タブレット講習会のご案内

この「パソコン講習」は、障がいがある方を対象として①パソコン、あるいは②タブレット(アイパッド、アンドロイド)が学べます。例年、団体クラスと個別対応クラスを併設しておりましたが、今年度も昨年同様新型コロナウイルスの状況への対応を踏まえ、社会的距離を確保するために、講師と受講者の一対一での講習の個別対応クラスのみ用意しています。

1 対象者

札幌市内にお住まいの、障がいがある方。年齢は問いません。
講習内容で扱う、パソコン、タブレット(アンドロイド、アイパッド)に初めて触れる方をはじめ、入門者、初心者が対象です。

2 講習内容(この中から1科目選択ください)

聴覚に障がいのある方には筆談のサポート、あるいは手話通訳が対応し、受講いただけます。

①パソコン入門

- (1)パソコンの基本操作(電源の入れかたからマウスの操作など)
 - (2)文書の作成(文字の入力、文章の作成、ファイルの保存、ハガキの作成など)
- 使用するソフト:ワード
(※視覚に障がいのある方の使用ソフト:マイエディット)

②アイパッド(iPad)基本

電源の入れ方から始まり、基本的な機能と操作の入門です。
視覚に障がいのある方には、画面の拡大機能、音声機能(ボイスオーバー、シリ)が活用できます。

③アイパッド(iPad)アプリ

入門コースのおさらいから始まり、扱うアプリ(ソフト)の数が多くなります。

④タブレットとスマートスピーカーでIoT入門

タブレット(アンドロイド)の操作とスマートスピーカーの利用方法を学習し、情報アクセスツール活用のスキルの習得を目指します。

3 受講時間

1人あたり10時間(週に1回2時間30分を、4週間に渡って受講します)

4 募集定員等

2023年9月、10月、11月の3か月について募集します(詳しくは「10 講習日程」をご覧ください)。ただし、上肢などに障がいのある方についてはその状況により、こちらで用意している自助具等に適合するかなど、事前に機器の下見が必要となる場合があります。電話・FAXで下見についてご確認の上、お申し込みください。

※案内及び申込書は、各区役所保健福祉課、各区民センターなどに設置されています。

5 講習会場

札幌市北区北7条西6丁目1番地 北苑ビル2階(札幌チャレンジド内)

札幌市障がい者ICTサポートセンター 講習会場

[最寄駅]

JR札幌駅・地下鉄南北線さっぽろ駅・地下鉄東豊線さっぽろ駅

[所要時間]JR札幌駅西コンコース北口から徒歩5分

6 受講料

受講料(2,000円)



7 申込方法等

区役所等に設置されている案内書の申込み用紙に必要事項をご記入のうえ、期日までに郵送またはファックスでお申し込みください。

また、電話にても承っております。必要事項はその際に確認させていただきます。

(締め切り)

- ① 2023年9月講習会:2023年7月31日(月)必着
- ② 2023年10月講習会:2023年8月31日(木)必着
- ③ 2023年11月講習会:2023年9月29日(金)必着

(申込み記載事項)

(1)氏名(ふりがな) (2)年齢 (3)性別 (4)住所(5)電話番号 (6)障がいの種別及び状況

(7)①受講希望月と曜日②希望する講習(例)①2023年9月 水曜②パソコン入門

(8)パソコン、タブレット(iPad、アンドロイド)の操作歴

※パソコン講習希望の視覚障がい又は盲ろうの方は、次の(9)、(10)についてもお知らせください。

(9)「音声読み上げソフト」または「画面拡大機能」のどちらを使用するか

(10)講習で使用する機器の文字の入力方法は「6点入力」と「フルキー入力」のどちらで行うかの選択

8 申し込み及び問い合わせ先

郵便番号 060-0807

札幌市北区北7条西6丁目1番地 北苑ビル2階 (札幌チャレンジ内)

札幌市障がい者 ICT サポートセンター 電話 011-769-0841 ファックス 011-769-0842

[電話受付:月曜～金曜(祝日除く) 午前10時～午後4時]

9 受講の決定

応募者が多数で定員を超えた場合は、抽選で受講者を決定します。

希望する受講日と内容によっては、日程調整の相談をさせていただくことがあります。

詳細は、応募後に当センターからお送りする「受講決定通知」でご確認ください。

また、円滑な講習実施のため、事前に障がい状況等について確認の連絡をする場合がありますのでご了承ください。

10 講習日程

■2023年9月実施分(2023年7月31日までに申し込み)

曜日	実施日	時間帯	定員
水曜	6日、13日、20日、27日	午前10時00分～ 午後0時30分	2名/1日
木曜	7日、14日、21日、28日		
金曜	1日、8日、15日、22日		

■2023年10月実施分(2023年8月31日までに申し込み)

曜日	実施日	時間帯	定員
火曜	3日、10日、17日、24日	午前10時00分～ 午後0時30分	2名/1日
木曜	5日、12日、19日、26日		
金曜	6日、13日、20日、27日		

■2023年11月実施分(2023年9月29日までに申し込み)

曜日	実施日	時間帯	定員
月曜	6日、13日、20日、27日	午前10時00分～ 午後0時30分	2名/1日
火曜	7日、14日、21日、28日		
水曜	1日、8日、15日、22日		

障がいのある方を対象とした パソコンボランティア派遣事業

障がいのある方のご自宅などに伺い、パソコン本体や周辺機器などの初歩的な操作ができるようにお手伝いをします。

※メーカー、開発元のサポート期限の過ぎた OS、ソフトについては対応できません。

1 派遣対象は？

札幌市内に住む障がいのある方です。

2 申込方法は？

区役所等に設置されている案内書の申込み用紙に必要事項をご記入の上、札幌市障がい者 ICT サポートセンター(下記参照)あてに、郵送又はファックスでお申し込みください。
また、電話にても承っております。必要事項はその際に確認させていただきます。

3 費用、利用時間、利用回数について

【費用】利用料金として1時間あたり 1,000 円を、直接ボランティアに支払っていただきます。

なお、ボランティアの交通費の負担はございません。

【利用時間】原則として、派遣は1回2時間以内です。

【利用回数】年度内12回まで必要な回数をご利用いただけます。

お申し込み、お問い合わせはお気軽に・・・

郵便番号 060-0807 札幌市北区北 7 条西 6 丁目 1 番地 北苑ビル 2 階

札幌市障がい者 ICT サポートセンター

電話:011-769-0841 ファックス:011-769-0842

Eメールアドレス support@s-challenged.jp

障がいのある方のためのパソコンボランティア養成講座を受講したボランティアがうかがいます！

札幌市障がい者 ICT サポートセンター ホームページ <https://sapporo-ict.com/>



講習グループ紹介

放課後等デイサービス「キャリアデザインコース」が始まります。

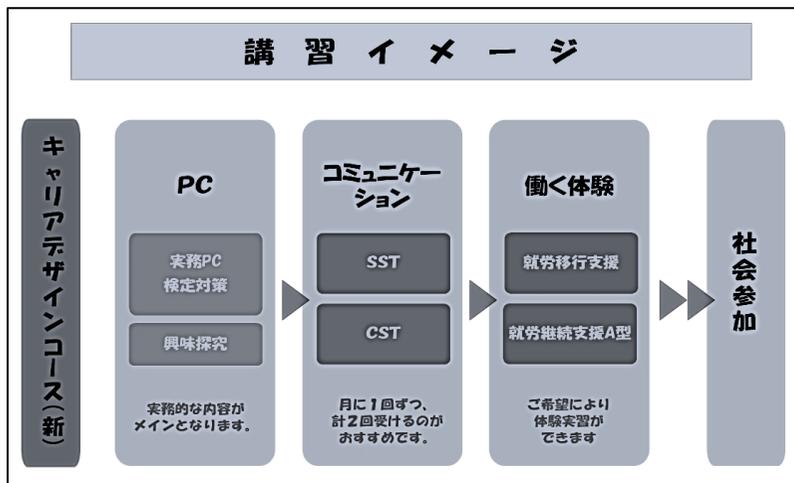
講習グループ スタッフ
金村 萌香(かなむら もえか)

放課後等デイサービスでは、今年度より放課後等デイサービスの新课程「キャリアデザインコース」を開設いたしました。いよいよ7月～新课程が開始となります。

<講習イメージ>

「キャリアデザインコース」は、PC(パソコン) × コミュニケーション のトレーニングを通して、将来の就労や社会参加へのキャリアをデザインするコースです。

今回、新たな取り組みとして、専門講師によるコミュニケーション講習が新たに始まります。



<コミュニケーション講習について>

専門の資格を持つ、プロの講師がタッグを組み、講習を進めていきます！

コミュニケーション講習の輪に入るのが不安・・・という方もいるとは思いますが、強制はしません。

もし、来てから「今日は気分がのらない・・・」「最初は不安だから輪に入りたくない・・・」ということがあれば、見学するも OK、途中から入るも OK です。まずは参加できた、見学ができた、というだけでも、自分を知り、コミュニケーションを知る大きな1歩です。まずは気軽に参加していただければと思います。

<講師紹介>



SST (ソーシャルスキル・トレーニング) キャリア教育講座

講師 米倉 美和子

資格：キャリアコンサルタント、産業カウンセラー、両立支援アドバイザー 他
活動：ハローワーク勤務を経て企業研修講師、産業カウンセラー協会キャリアコンサルタント養成講座演習講師、若者サポートステーション相談支援員 他
専門：キャリアコンサルティング 面接トレーニング グループワーク マナーメンタルヘルスサポート・カウンセリング



CST (コミュニケーションスキル・トレーニング) コミュニケーション講座

講師 土井 敦子

資格：公認心理師 交流分析士 キャリアコンサルタント 義護教諭1級 中学校教諭 他
活動：北海道公立学校スクールカウンセラー カウンセリングルームあすか運営
若者サポートステーション相談支援員 就労移行支援コミュニケーション講座講師
短期大学スクールカウンセラー・非常勤講師(保育科) 他

～ お問い合わせ・お申込み ～

NPO 法人札幌チャレンジド

放課後等デイサービス

担当：飯村・城後・金村

電話：011-769-0843 (代表)

Mail: houday@s-challenged.jp

☆SNS アカウント更新中です。

Instagramとブログをチェック!



「就労継続支援 A 型サービスの紹介」

就労グループ スタッフ

～就労継続支援(A 型)サービスの紹介～

就労継続支援 A 型は、障がいや難病のある方が、雇用契約を結んだ上で一定の支援がある職場で働くことができる福祉サービスです。

札幌チャレンジドの場合は、非雇用契約からスタートし、働く環境や業務に馴染み、安定して働けるようになってから雇用に切り替える仕組みを構築し、メンバー一人ひとりの障がい特性を理解した上で、継続して働きやすい業務の配置・対応・環境づくりに努めます。

事情により継続的に「通所」ができない理由がある方については「テレワーク就労」「通所／テレワーク混合」などの個別調整も検討します。(ご希望に添えない場合もございます。)

◎ご利用対象者

企業等に就労が困難な者であって、雇用契約に基づき継続的に就労することが可能な、利用開始時 65 歳未満の方。具体的には以下の様な方が挙げられます。

- ◆就労移行支援事業を利用したが、企業等の雇用に結びつかなかった方
- ◆特別支援学校を卒業して就職活動を行ったが、企業等の雇用に結びつかなかった方
- ◆企業等を離職した方など、就労経験のある方で現在雇用関係がない方

◎業務内容

民間企業 12 社より、動画サイト監視業務・サイト更新入力・web アクセシビリティ検査業務・イラストデザイン業務・海外航空券予約サイト DB 入力業務・アノテーション業務などを定期的に受託しています。基本的にはワークシェア型業務が中心です。



◎就労グループを知っていただくための参考資料

【 Microsoft Teams 導入事例 :NPO 法人 札幌チャレンジド】

Microsoft Teams をつけた業務コミュニケーションについて、Microsoft 様のホームページに掲載されました。URL: <http://msft.it/6181nFnTU>



マイクロソフト 札幌チャレンジド



障がいを持ちながら社会参画を目指す就労を支援
そのコミュニケーション基盤として
Microsoft Teams を積極活用

【第一回優良 A 型事業所(2020 年)(NPO 法人就労継続支援 A 型事業所全国協議会)】

A 型事業所の模範となる事業所であると本審査会で NPO 法人就労継続支援 A 型事業所全国協議会様に認定いただきました。

URL: <https://zen-a.net/yuryo>



《お問い合わせ・お申し込み》

NPO 法人 札幌チャレンジド 就労グループ(佐藤・千葉・上野・岡野)

電話:011-769-0987(直通) FAX:011-769-0842

mail: challenged@s-challenged.jp

「新人職員挨拶 & プログラム紹介」

移行支援グループ スタッフ
渡辺 静流(わたなべ しずる)

～自己紹介～

4月よりNPO 法人札幌チャレンジの一員として勤めさせていただいております、渡辺静流(わたなべしずる)と申します。

わたしは2000年生まれで、札幌チャレと同じ年です！！生まれも育ちも札幌ですが、大学は石狩の花川にある藤女子大学に通っていました。教員になりたくて入学した大学で社会福祉に出会い、ソーシャルワーカーを目指しながら福祉の面白さを勉強してきました。大学3年生から、札幌チャレの放課後等デイサービスに学生ボランティアとして参加し、その後ご縁があり、現在は移行支援グループで社会福祉士として働いております。

高校生のころから「三度の飯よりロックが好き！！」というくらいロックバンドが大好きで、週末はライブハウスに、夏にはフェス会場に行って思いきりはしゃいでいます！もみくちゃになるくらいの激しいライブが好きで、大好きな音楽に包まれながら汗をかくと、ストレス発散にもなるし、明日からも頑張ろうと思えます。夢は、日本各地の音楽フェスに参戦することです！

憧れだった社会福祉士として働き始めた今は、何もかもが新鮮で刺激的で、とても充実した毎日です。知識も経験もまだまだ少なく、勉強の日々ではありますが、少しでも早く皆さんのお役に立てるよう頑張ります。ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。



～プログラム紹介～

札幌チャレンジドの移行支援では様々なプログラムをご用意しています。今月は毎週開催している、パソコン講習についてご紹介します。

◎パソコン講習

専門のパソコン講師による講習です。基礎から応用、日商 PC 検定対策など幅広い知識を学び、PC スキルの習得を目指します。資格取得希望の方は、検定対策講座を受講して、日商 PC 検定試験を札幌チャレンジド内で受けることができます。具体的な講習内容は以下の通りです。

1. Word

約 15 回で文書作成の基本～応用までを学びます。細かな書式設定や編集方法を学びます。

2. Excel

約 15 回でExcelの基本～応用までを学びます。グラフ作成や四則関数など Excel のスキルを習得します。

3. PowerPoint

プレゼンテーションに必要なスライドの作成方法、アニメーションの設定等を学習します。学習の後、グループワークでの発表や自己紹介のスライド作成等で実践力をつけていきます。

4. Zoom

在宅勤務の広がりですっかり定着した Zoom の基本的な使い方を勉強していきます。

5. Teams

Teams にはチャット・通話の他、ビデオ会議、ファイル共有、Office アプリとの連携などたくさんの機能があります。テレワークの際や Office365 を導入している企業に就いた際に活かせるよう、基本的な操作方法から学びます。

6. 動画作成

動画作成ソフト「Filmora(フィモーラ)」を使用し、動画作成の基礎を学びます。

《お問い合わせ・お申し込み》

NPO 法人 札幌チャレンジド 移行支援グループ(大山・中川・金澤・渡辺)

電話:011-769-0986(直通) FAX:011-769-0842

mail:challenged@s-challenged.jp

会費・寄付の納め方

1. 郵便振替

郵便局においてある振替用紙でお納めいただく

(1,000 円の場合は窓口手数料 203 円、ATM 手数料 152 円)

<振込先> 口座番号 02750-5-1346

「特定非営利活動法人 札幌チャレンジド」

2. 銀行振り込み

(北洋銀行から 1,000 円を振り込む場合、手数料 110 円)

<振込先> 北洋銀行 札幌西支店 普通 3966083

「特定非営利活動法人 札幌チャレンジド 理事長 加納尚明」

3. 現金書留で送っていただく

4. 札幌チャレンジドの事務所にお持ちいただく

5. 訪問講習を受けている方は、訪問講師にお預けいただく

いつもありがとうございます



HSK 札幌チャレンジド通信

昭和 48 年 1 月 13 日第 3 種郵便物承認

発行:2023 年 4 月 10 日 HSK 通巻 616 号 Vol.255

「札幌チャレ通信」

次号発送予定日

10 月 27 日 (金)